《第85回》令和二年七月の作品

〈七月十日（金）於・西早稲田パークタワー2階集会室〉

梅雨晴間けふは良いことありさうな　（平六）

蓴菜をつるり傘寿の祝かな　（一江）

猛暑やな窓といふ窓開け放ち　（前歩）

無残やな苺ハウスも泥の海　（正佳）

バラを剪る鋏かすめて揚羽蝶　（孝昭）

三度四度潜りて願ふ茅の輪かな　（奉男）

一夜明け北信五岳梅雨晴れ間　（芙紗）

大瑠璃や森閑として御料林　（清助）

岬の端の古き祠や花海桐　（隆治）

誰も彼もマスクマスクで夏迎ふ　（正雄）

水を得て息吹き返す釣忍　（貴美）